

新報

島根県教育庁
隠岐教育事務所
隠岐の島町湖崎4
電話2-9772

理念と集団づくり

所長 熊本直宏



新しい年が始まりました。今年も皆様にとって、また子供たちや学校、地域の方々にとって幸多き年でありますようにお祈り申し上げます。充実した実りのある教育活動が引き続き展開され、嬉々とした子供たちの姿に溢れる一年になることを願っています。

新年の恒例行事として、私は箱根駅伝を見ることを毎年楽しみにしています。十月には、大学の同級生と出雲駅伝の観戦ツアーに出かけたりと、禪でつながれる人間ドラマに心惹かれています。その箱根駅伝で、今年を含め近年八度の優勝を成し遂げているのが青山学院大学です。

その強さの秘訣に興味があり、何か学ぶべきものがあるのではと思ひ、原晋監督の書籍を読んだり講演会を視聴したりしています。その中でチーム作りの二つの取組が特に印象的でしたので紹介します。

①「理念」を共有し強みを生かす

強みを伸ばすほうが組織は活性化します。その強みをつなげるには、何を目的として行う組織なのか「理念」を統一することが最も重要である。その理念は、多くの人が幸せになるものでなければならぬ。青山学院大学の理念は、「箱根駅伝を通じて社会に役立つ人材を育成する」。箱根駅伝は教育のツールであり、この理念を実現するために行動指針を定め、実行している。

②フェイスツーフェイス

数値だけに頼らず、使える選手を見極めるために「顔つき」や「しぐさ」など生身の人間の状態を見るようにしている。寮生活をともにするなど、フェイスツーフェイスの人間関係から感じ取ったことを生かしている。

理念とフェイスツーフェイス

この二つは、学校教育においても大切にしなればならない視点に思えます。学力向上、ICT教育、特別支援教育、キャリア教育、働き方改革など様々な取組が求められています。その中でも学校教育の理念は？何を目的として行う組織なのか。慌ただしい日々だからこそ、手段が目的化しないように、あらためて各々で、何を目的に取り組んでいるのか「理念」について考え、語り合い、共有することが大切ではないかと思ひます。「理念」は「こころざし」とも言えますので、そこから私たちのやりがいや働きがい

も生まれてくるものと思ひます。学校は子供たちが主役、「子供の豊かな成長・発達（知・徳・体）のため」にあり、子供の中にその子なりのよさを確立していくことが学校の根本的な命題と私は考えていますが、各校で何を目的としているのか「理念」について共有し、力強い教育活動が展開されることを期待しています。

フェイスツーフェイスの視点からは、豊かな人間関係、集団作りの大切さをあらためて感じます。子供たちは、温かく豊かなコミュニケーションのもと、「支え合い、高まり合う」協働的な学びが保障され、共に学ぶ仲間がいることで、学校生活が楽しいものとなっていきます。一人ひとりの成長のためには、豊かな人間関係や集団作りが必ず必要ですが、その基盤は子供を理解する、子供に気づくことではないかと思ひます。そのために、フェイスツーフェイスで「現場」で「現物」を「現実」に目を凝らし

て観ること、そして活発な情報共有を大切にして欲しいと思ひます。集団作りの手立てについては、学校で話題にすることが少なくなってきたのではないかと若干気になっています。島根県教育センター発行の「学級集団づくり魅力化ハンドブック」等を研修等で活用し、学級集団づくり等のスキルが充実していくことを期待しています。

今年も教職員のみなさんの「元氣とやりがい」に少しでもつながるよう、教育事務所スタッフ一同、励んでいきたいと思ひますので、よろしくお願ひします。

採用試験の日程変更について

ご承知のように令和八年度（令和七年度実施）島根県公立学校教員採用候補者「一般選考試験」の日程が、今までの七月から五月十七日（土）の実施へと変更となりました。五月への前倒しを決定し

た背景は、今年度の採用試験において、国が要望した標準日（六月十六日）、またはそれより早く実施した自治体が全国の半数以上を占め、今後さらに早期化が進むことが考えられるためです。島根県においても、一次試験を従来準日（令和七年五月十一日）近くへ前倒しすることになりました。具体的には、

- ◇募集要項発表【二月五日（水）】
- ◇出願受付【二月上旬】
- ◇第一次試験【五月十七日（土）】
- ◇第二次試験【六月二十八日（土）】
- ◇七月九日（水）

となります。

詳しいスケジュール等については、島根県教育委員会学校企画課のホームページでご確認ください。大きな変更となりますので、講師の先生方や関係する大学生等への周知徹底をお願ひします。

